

ヒトと動物の関係学会 第22回総会資料

総会議題

- 1号議案 2015年次事業報告
- 2号議案 2015年次決算報告
- 3号議案 監査報告
- 4号議案 2016年次事業計画（案）
- 5号議案 2016年次予算（案）
- 6号議案 新評議員について
- 7号議案 役員を選出について
- 8号議案 会長推薦理事及び執行体制について
- 9号議案 その他

日時：2016年3月6日（日）午後14時00分より

場所：東京大学農学部弥生講堂

< 1 号議案 >

2015 年次事業報告

1) 2015 年 12 月 31 日現在の会員数

正会員 603 名 (内学生会員 45 名) 名誉会員 2 名
賛助会員 6 団体・法人会員 2 団体

2) 学術大会の開催

第 21 回学術大会 2015 年 3 月 7 (土)・8 日 (日)

大会実行委員長 小林信一 (日本大学動物資源科学科)

東京大学弥生キャンパス 1 号館 8 番教室 / 弥生講堂アネックス

シンポジウム

「家族って何? 動物の比較から家族を考える—動物集団から人間家族へ—」

コーディネーター: 若生謙二

パネリスト 森謙二 (茨城キリスト教大学): 家族起源論と人間家族の研究

伊谷原一 (京都大学野生動物研究センター): 類人猿社会から見た人間家族

コメンテーター 石田戢 (千葉市動物公園)、山越言 (京都大学大学院)

大会コラボレーション企画

「ハチ公と上野英三郎博士像」除幕式

森裕司先生追悼講演

林良博 (国立科学博物館)

細井戸大成 (株 VR エンジン)

一般口演 23 題 ポスター演題 3 題

奨励賞

船越亮太 (東京農業大学) 「乗馬の揺れがもたらす人の姿勢バランスに関する研究」

ベストポスター賞

該当者無

3) 研究会の開催

第 11 回「学生・院生のための学術発表 Web 審査 2015」

第 106 回月例会 関西シンポジウム

2015 年 1 月 24 日 (土)

場所: 大阪芸術大学あべのハルカス スカイキャンパス

「野生動物から家畜への道」

コーディネーター 池谷和信 (国立民族学博物館／総合研究大学院大学)
パネリスト 大石侑花 (首都大学東京)「シベリアのトナカイ牧畜から考える：極北」
パネリスト 高槻成記 (麻布大学)「シカはどうして家畜にならなかったか？：温帯」
パネリスト 池谷和信「家畜になったイノシシ、ならなかったペッカリー：熱帯」
コメンテーター 若生謙二 (大阪芸術大学)「ディアパークの展開からみたシカ」
コメンテーター 瀬戸口明久 (京都大学)「家畜・家畜化再考」

第 107 回月例会

2015 年 6 月 13 日

場所：帝京科学大学キャンパス

「動物介在教育 アニマルアシステッドエデュケーション」

比較心身症研究会との合同開催

第 108 回月例会

2015 年 9 月 26 日

場所：東京農業大学世田谷キャンパス

「アニマル・スタディーズと新しい西洋史研究－背景・方法・展開－」

光田達矢 (慶應義塾大学)

第 109 回月例会 動物観研究公開ゼミナール

2015 年 12 月 6 日

場所：東京農工大学

開会あいさつ

亀山 章

「女性洋服における豹柄の印象」

藤原由紀 (帝京科学大学)

「フィリピン人の動物観」

松木福子 (帝京科学大学)

「怪人と化した動物たち～仮面ライダーシリーズからの報告」

飯室光・山中悠生 (帝京科学大学)

「動物供養・慰霊－ヒトと動物の関係における非対称性の修復」

依田賢太郎 (テクバウ)

「動物から読む島崎藤村『千曲川のスケッチ』－明治期の動物愛護運動、

およびダーウィン『人間と動物の表情』を視野に入れて－」

古居 歩 (立教大学大学

院)

「種が絶滅しうると、我々はいつ知ったのか～17 世紀出島に「来日」

していたドーデーをめぐって」

川端裕人 (小説家)

「水族館イルカ問題においてメディアが伝えたもの、伝えなかったもの」

樋口 泰 (帝京科学大学)

特別企画 「動物園でつくられる動物観」

「旭山動物園でのとりくみ」

坂東 元 (旭山動物園)

「生息環境展示からのアプローチ」

若生謙二 (大阪芸術大学)

「コメント1」

川端裕人 (小説家)

「コメント2」

佐渡友陽一 (帝京科学大学)

総合討論

進行：石田おさむ (千葉市動物公園)

4) 会議の開催

常任理事会 3/7、7/4、11/22

理事会 3/8

評議員会 3/8

編集委員会 3/7、7/4、11/22

学術委員会 9/26

5) 学会誌の発行

第39号発刊 1月 900部

第40号発刊 3月 900部

第41号発刊 9月 900部

動物観研究20号 12月 900部

<2号議案>

2015年度 決算報告

1. 会計報告

2015年12月31日現在

I. 収入の部

(単位:円)

科目	2015年度決算	2015年度予算	予算比	備考
前年度繰越額	578,682	578,682	100%	
一般・学生会費	3,379,500	5,083,000	66%	
賛助・法人会費	240,000	340,000	71%	
大会参加費	669,000	695,000	96%	学術大会 大会費、懇親会費
出版物売上	219,082	229,000	96%	学会誌他
別刷費	32,500	86,500	38%	
雑収入	51,740	50,000	103%	動物観研究会、雑誌送料など
預貯金利息	92	200	46%	
本年度収入合計	4,591,914	6,483,700	71%	
収入の部合計	5,170,596	7,062,382	73%	(本年度収入合計+前年度繰越額)

II. 支出の部

(単位:円)

科目	2015年度決算	2015年度予算	予算比	備考
学会誌印刷費	1,214,784	1,250,000	97%	学会誌通巻39号~41号・動物観20号
学会誌制作費・編集	1,138,560	1,180,000	96%	学会誌通巻39号~41号制作費・編集費
小計	2,353,344	2,430,000	97%	
大会費	544,122	920,000	59%	講演料、会場費、アルバイト代等
シンポジウム・月例	250,665	380,000	66%	講演料・交通費、IAHAIO会費を含む
小計	794,787	1,300,000	61%	
通信費	155,455	162,000	96%	HP管理費、電話
郵送費	202,176	220,000	92%	会誌・別刷等送料
小計	357,631	382,000	94%	
人件費	600,000	600,000	100%	事務人件費
旅費交通費	477,614	422,000	113%	
事務費	183,048	100,000	183%	会議費、事務用品、ビデオカメラ等の備品、コピー代含む
雑費	5,940	23,000	26%	振込手数料、引出し手数料
小計	1,266,602	1,145,000	111%	
本年度支出合計	4,772,364	5,257,000	91%	
翌年度繰越額	398,232	1,805,382	22%	
支出の部合計	5,170,596	7,062,382	73%	

2. 会費納入状況

個人会員会費納付状況(2015年12月31日現在)

年度	各年度末総会	納付件数	納付率	昨年末	今年度増加
2012年度分会費	801	639	79.8%	633	6
2013年度分会費	768	603	78.5%	579	24
2014年度分会費	683	547	80.1%	317	230
2015年度分会費	603	433	71.8%		

※2015年度より3年滞納者を退会者扱いとしている

2012年納付	628	2,987,500円
2013年納付	754	3,650,000円
2014年納付	328	1,575,000円
2015年納付	694	3,379,500円

賛助・法人会員会費納付状況(2015年12月31日現在)

年度	各年度会員数	納付済件数	納付率
2012年度分			
賛助会員	9	7	77.8%
法人会員	1	1	100.0%
2013年度分			
賛助会員	7	5	71.4%
法人会員	1	1	100.0%
2014年度分			
賛助会員	7	5	71.4%
法人会員	2	2	100.0%
2015年度分			
賛助会員	6	1	16.7%
法人会員	2	2	100.0%

<3号議案>

監査報告

2015年1月1日から12月31日までの2015年次における会計および業務の監査を行い、内容について適正であると認めたのでこれを報告する。

2016年2月9日

監事 天野 卓 印

加藤 由子 印

<4号議案> 2016年次事業計画(案)

1) 学術大会の開催

第22回学術大会

2016年3月5(土)・6日(日)

場所: 東京大学弥生講堂

シンポジウム1

「補助犬からアシスタンス・ドッグへ: 普及と発展にむけた課題と社会の意識」

座長: 新島典子(ヤマザキ学園大学)

演者:

山本真理子(帝京科学大学)

「補助犬とアシスタンス・ドッグ: わが国と欧米諸国にける動きと違い」

鋒山佐恵(一般財団法人ヒューマニン財団)

「犬の可能性は使用者さんが引き出す: 希望と絆が育む、人と犬の新たな共生社会の形」

橋爪智子(特定非営利活動法人日本補助犬情報センター)

「身体障害者補助犬法施工後の国内補助犬をめぐる環境と課題」

星加良司(東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター)

「リスク回避としての排除: 日本における障害差別の諸相」

シンポジウム2

「競走馬と人一競馬の魅力」

コーディネーター: 伊谷原一(京都大学)

演者:

光田達矢(慶應義塾大学)「近代ヨーロッパにおける競走馬中心性の台頭と騎士中心性の衰退」

楠瀬良(公社、日本装蹄協会)「競走馬から見た競馬」

野元賢一(日本経済新聞東京本社)「名馬の出現と競馬の社会的受容」

片山 真(ギャンブルライター)「なぜ人は競馬にのめり込むのか」

口頭発表 31 題 ポスター発表 11 題

2) 研究会の開催

地域シンポジウム(秋 開催地: 広島(予定))

月例会 3回

3) 会議の開催

常任理事会 3/5、6月、10月

理事会 3/6
評議員会 3/6
編集委員会 数回
学術委員会 数回

5) 学会誌の発行

第 42 号発刊	1 月	900 部
第 43 号発刊	2 月	900 部
第 44 号発刊	7 月	900 部
第 45 号発刊	12 月	900 部
動物観研究 21 号	12 月	900 部

2016年度 予算(案)

(単位:円)

I、収入の部

科目	2016年度予算	2015年度決算	決算比	備考
前年度繰越額	398,232	578,682	68.8%	
一般・学生会費	4,109,500	3,379,500	121.6%	一般会員558、学生会員45
賛助・法人会費	490,000	240,000	204.2%	賛助会員6、法人会員2
大会参加費	656,000	669,000	98.1%	過去3年平均
出版物売上	238,000	219,082	108.6%	過去3年平均
別刷費	48,500	32,500	149.2%	過去3年平均
広告費	90,000			42、44、45号への掲載
雑収入	52,000	51,740	100.5%	動物観研究会より+別刷り送料など
預貯金利子	100	92	108.7%	
本年度収入合計	5,684,100	4,591,914	123.8%	
収入の部合計	6,082,332	5,170,596	117.6%	

II、支出の部

科目	2016年度予算	2015年度決算	決算比	備考
学会誌印刷費	1,250,000	1,214,784	102.9%	学会誌42・43・44号及び動物観研究/各900部
学会誌制作費	1,180,000	1,138,560	103.6%	学会誌42・43・44号
小計	2,430,000	2,353,344	103.3%	
大会費	750,000	544,122	137.8%	過去3年実績平均
シンポジウム・月例会費	330,000	250,665	131.6%	講演料・会議費・IAHIO会費昨年未納分を含む
小計	1,080,000	794,787	135.9%	
通信費	160,000	155,455	102.9%	HP管理費、電話代
郵送費	220,000	202,176	108.8%	会誌・別刷り送料、切手、宅急便等を含む
小計	380,000	357,631	106.3%	
人件費	600,000	600,000	100.0%	事務人件費
旅費交通費	420,000	477,614	87.9%	
事務費	70,000	183,048	38.2%	会議費、事務用品、コピー代を含む
雑費	6,000	5,940	101.0%	振込手数料等
小計	1,096,000	1,266,602	86.5%	
本年度支出合計	4,986,000	4,772,364	104.5%	
翌年度繰越額	1,096,332	398,232	275.3%	
支出の部合計	6,082,332	5,170,596	117.6%	

< 6号議案 > 新評議員について

会田 保彦	ヤマザキ学園大学	瀬戸口 明久	京都大学
天野 卓	ヤマザキ学園大学	大丸 秀士	広島市みどり生きもの協会
安藤 孝敏	横浜国立大学	高橋 春成	奈良大学
安藤 元一	ヤマザキ学園大学	竹花 正剛	R. E. A. D. D. 学習相談室・大阪
伊勢田 哲治	京都大学	田名部 雄一	岐阜大学
石田 戡	千葉市動物公園	坪田 敏男	北海道大学
岩倉 由貴	横浜商科大学	中島 定彦	関西学院大学
岩村 恵子	Zoo サポートネット	野中 健一	立教大学
大石 孝雄	元東京農業大学	波多野 幾也	NPO 法人日本放鷹協会
大谷 伸代	麻布大学	旗谷 昌彦	旗谷動物病院
小川 家資	帝京科学大学	濱野 佐代子	帝京科学大学
尾形 庭子	Purdue University	原 敬一	岡山県立高松農業高校
柿沼 綾子	柿沼ペット病院・栃木	平岩 由伎子	純血日本猫保存会
加隈 良枝	帝京科学大学	細川 博昭	サイエンスライター
椛島 大輔	(有)椛島商店	水越 美奈	日本獣医生命科学大学
川嶋 舟	東京農業大学	三宅 邦建	九州保健福祉大学
喜多村 晴幸	大阪府立農芸高校	宮下 実	ときわ動物園
木場 有紀	帝京科学大学	村山 美穂	京都大学
黒澤 弥悦	東京農業大学	森 由民	動物園ライター
甲田 菜穂子	東京農工大学	森下 はるみ	
楠瀬 良	日本装蹄協会	森島 隆司	みどり動物病院・名古屋
小暮 規夫	小暮動物病院	安田 容子	東北大学
近藤 誠司	北海道大学	山口 千津子	元(公社)日本動物福祉協会
佐渡友 陽一	帝京科学大学	山崎 薫	学校法人ヤマザキ学園
杉田 陽出	大阪商業大学	山本 真理子	帝京科学大学
杉本 恵子	南小岩ペットクリニック・東京	横山 章光	帝京科学大学
清野 聡子	九州大学		

< 7号議案 >

役員を選出について

ヒトと動物の関係学会立候補者

ヒトと動物の関係学会会則施行第 4 条の規定により、若生会長の推薦を持って常任理事会で決定され、平成 27 年 1 月 26 日に委嘱を受けた選挙管理委員の務川光彦、花園誠をもって平成 28 年 2 月 1 日付けで会則第 10 条の規定による役員立候補を募りました。平成 28 年 2 月 20 日当日消印有効の締切後、2 月 25 日時点で以下の立候補があり、それぞれ定数であったことを確認し、ご報告いたします。

会長立候補者	若生 謙二	(大阪芸術大学)
		以上 1 名
理事立候補者	伊谷 原一	(京都大学)
	内山 秀彦	(東京農業大学)
	大矢 大	(京都女子大学)
	奥野 卓司	(関西学院大学)
	加藤 謙介	(九州保健福祉大学)
	小林 信一	(日本大学)
	新島 典子	(ヤマザキ学園大学)
	細井戸 大成	(株)VR ENGINE)
	山越 言	(京都大学)
	吉田 剛司	(酪農学園大学)

理事会推薦監事候補

	天野 卓	(ヤマザキ学園大学)
	加藤 由子	(フリーライター)

<8号議案>

会長推薦理事及び執行体制について

平成28年3月6日

1. 会長推薦理事

ヒトと動物の関係学会会則施行規則第10条の規定により、新会長の推薦によって推薦された理事9名は以下の通りです。

会長推薦理事	池谷 和信	(国立民族博物館)
	東海林 克彦	(東洋大学)
	谷田 創	(広島大学)
	福岡 今日一	(株イーダッグ研究所)
	花園 誠	(帝京科学大学)
	安田 章人	(九州大学)
	小川 博	(東京農業大学)
	局 博一	(東京大学)
	光田 達矢	(慶応大学)

2. 執行体制について (案)

副会長、事務局長常任理事は以下のとおりとする。

会長	若生 謙二	(大阪芸術大学)
----	-------	----------

副会長	伊谷 原一	(京都大学)
	奥野 卓司	(関西学院大学)

事務局長	花園 誠	(帝京科学大学)
------	------	----------

常任理事	山越 言	(京都大学)
	内山 秀彦	(東京農業大学)
	光田 達矢	(慶応大学)
	小林 信一	(日本大学)

理事 12人

池谷 和信 (国立民族学博物館)
大矢 大 (京都女子大学)
加藤 謙介 (九州保健福祉大学)
東海林 克彦 (東洋大学)
谷田 創 (広島大学)
福岡 今日一 (株イーダッグ研究所)
細井戸 大成 (株VR ENGINE)
新島 典子 (ヤマザキ学園大学)
安田 章人 (九州大学)
吉田 剛司 (酪農学園大学)
小川 博 (東京農業大学)
局 博一 (東京大学)

<9号議案>

その他